

社会福祉法人 愛媛いのちの電話 事業報告

電話相談受信状況 (2018年1月1日~2018年12月31日)

- 1、受信時間 1日~10日 12時~翌朝6時
11日~月末 12時~22時
- 2、相談員 80名 (実働74名)
- 3、受信件数 12,498件
そのうち自殺傾向のある相談 1,281件 (10.2%)

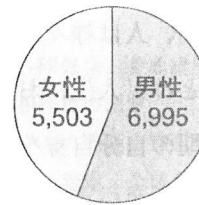
▼ 年間相談件数

	相談件数	月平均相談数	1日平均相談数
2018年	12,498	1,041.5	34.2
2017年	12,682	1,056.8	34.7
2016年	13,656	1,138.0	37.4
2015年	13,196	1,099.7	36.2
2014年	12,890	1,074.2	35.3

▼ 男女別自殺傾向率

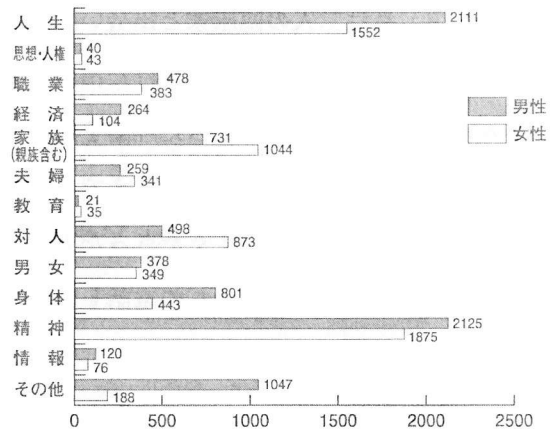


▼ 男女別相談件数

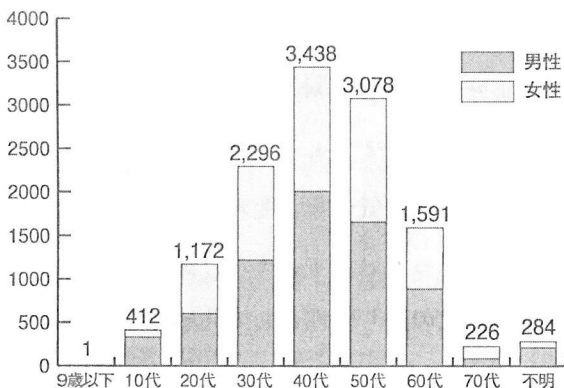


自殺傾向率=自殺を訴えた相談件数/全相談件数

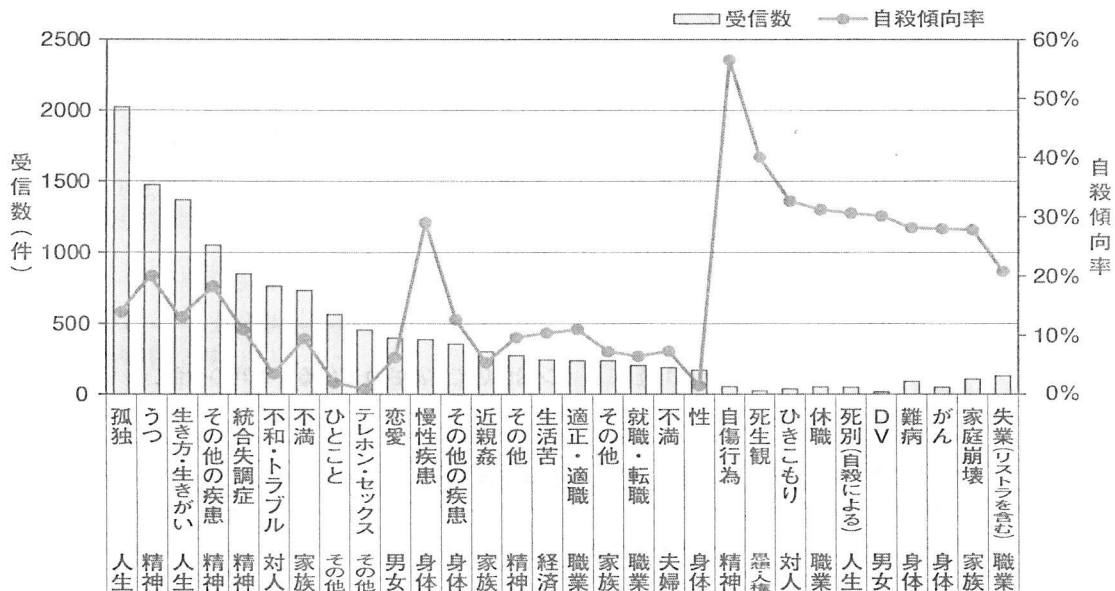
▼ 問題別相談件数



▼ 年代別相談件数



▼ 受信内容と自殺傾向率 (複数分類による)



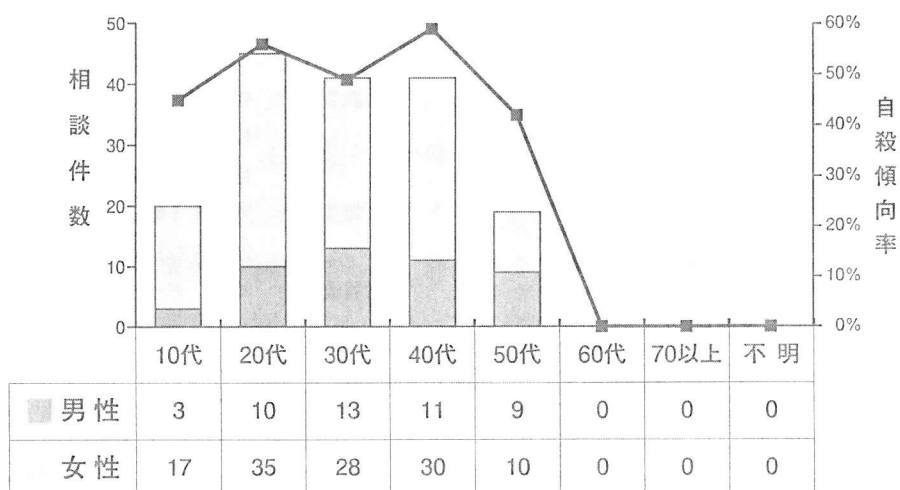
インターネット相談実施状況 (2018年1月～2018年12月)

- 1、実施日 64日
- 2、担当相談員 17名
- 3、受信件数 166件
そのうち自殺傾向のある相談 86件 (51.8%)

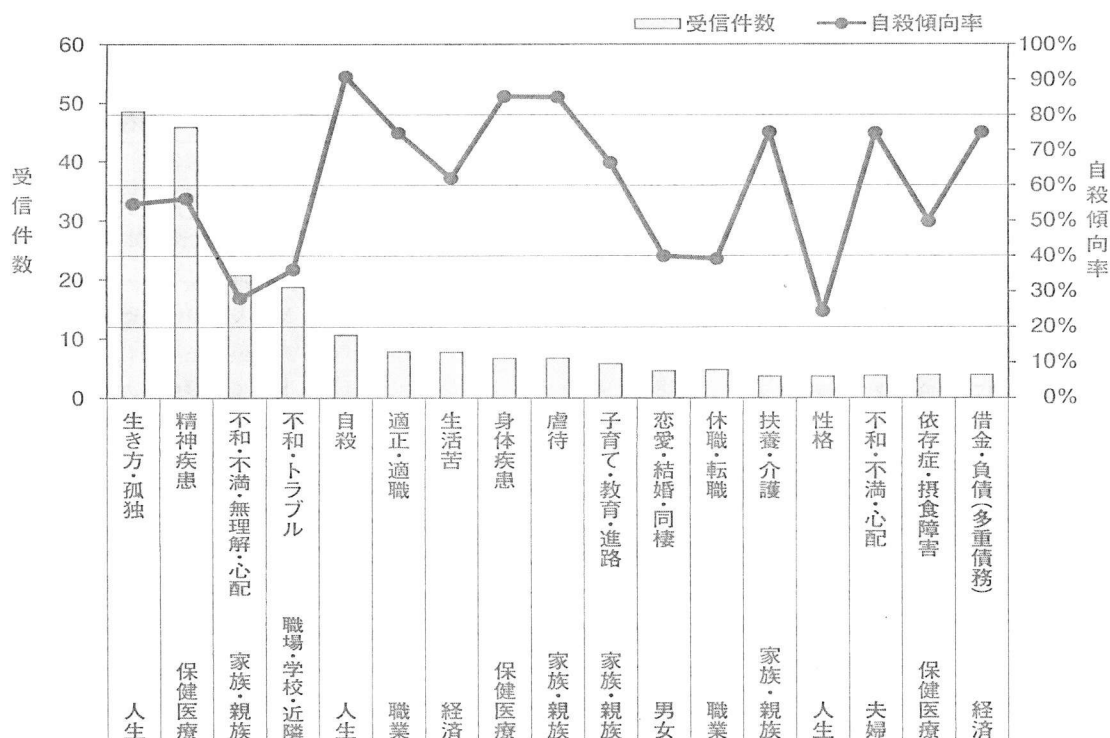
▼ 男女別相談件数

男性 46件
女性 120件

▼ 年代別相談件数



▼ 問題別相談件数



事業報告

平成30(2018)年度 事業報告 (2018年4月1日～2019年3月31日)

1、理事会・評議員会 および 監査

- 5月7日 監事監査
- 5月18日 理事会
平成29(2017)年度事業報告、決算報告
- 6月13日 定時評議員会
平成29(2017)年度事業報告、決算報告
- 10月29日 愛媛県指導監査
- 12月17日 理事会
平成30(2018)年度上半期事業報告、会計報告、
- 3月18日 理事会
平成30(2018)年度第二次補正予算
平成31(2019)年度事業計画および予算について

川本こずえ、武井義定、平林茂代
横田和子

- ② 全体研修会 6月3日 参加40名
「相談電話の終わり方(切り方)について
考えてみよう」
- ③ ネット相談勉強会 7月28日、9月29日、11月24日、
1月19日、3月16日

2、電話相談事業

(1) 受信時間

相談時間10時間(毎日12時～22時)
月初め10日間は(12時～翌朝6時)
電話2台 受付番号 089-958-1111

(2) 相談員(2017年4月1日現在)

登録相談員 80名(男18名、女62名)
実働相談員 74名(男18名、女56名)
実習 8名(男1名、女7名)

平成29(2017)年度2,000時間受信達成者 1名
1,000時間受信達成者 2名

(3) 受信件数(2018年1月から12月)

相談件数 12,498件(1日平均34.2件)
そのうち自殺傾向のある電話:1,281件 10.2%
※参考(2017年1月から12月)
相談件数:12,682件(1日平均34.7件)
そのうち自殺傾向のある電話:1,321件 10.4%

(4) 新居浜分室(2018年1月から12月)

毎月4～2回の実施 1,100件(1日平均39.7件)

(5) インターネット相談(2018年1月～12月)

相談員数 17名 返信数 166件
自殺傾向のある相談86件(51.8%)

3、電話相談員の養成と研修

(1) 電話相談員養成講座

第37期 2017年10月開講 相談員認定8名
第38期 2018年10月開講 受講中7名

(2) 現相談員の継続研修(月1回)

- ① 毎月1回のグループ研修 継続グループ数7
訓練委員 7名 青野篤子、大久保雅代、梶原万裕、

4、委員会活動

- 研修企画委員会 各研修会、養成講座の企画と検討
相談員の認定
- 相談委員会 相談室内の問題点等を検討、
相談員の親睦 全体会の企画
相談員全体会:11月24日 参加44名
- 広報委員会 外報誌「愛媛いのちの電話」53号(事業報告を含む)、54号を発行
- 財務委員会 イオンデー:毎月11日、黄色いレシートキャンペーンに参加 収益85,800円
(イオンS松山店+マックスバリュ今治阿方店)
外報誌を後援会会員に郵送
- 事業委員会 相談室内のフリーマーケット
売上:51,384円
- 統計委員会 通常の相談電話とフリーダイヤルの統計処理
連盟への報告
- 運営会議 各会議、委員会、事務局の連絡、報告
事業の計画・実施について討議
- 事務局 内報誌「なかま」の発行 毎月1回
助成金の申請、報告等
 - ① 愛媛県精神保健福祉協会
「愛媛県精神保健福祉思想普及事業
費補助金」
 - ② MS&ADゆにぞんスマイルクラブ
 - ③ 愛媛県「三浦保」愛基金 愛媛いのちの電話講演会の開催
交付額 300,000円
講演会「感じる 思う 考える 行動する」
ゲストと理事長の対談
○9月15日 今治市中央公民館
岡田武史氏(FC今治オーナー)
参加73名
○9月22日 道の駅津島やすらぎの里
渡部三郎氏(精神科医) 参加55名

- ④ パステル工房のクッキー販売
売上：4,850円
その他 事務全般を担当

5、平成30年度愛媛県地域自殺対策強化事業

「電話相談事業」電話相談分室の拡充
交付額 500,000円
南予分室：工事完了 3月11日試行：3月13日
「人材育成事業」相談員養成および現相談員の育成研修
交付額 500,000円

6、全国のセンター、連盟との連携

- (1) 日本いのちの電話連盟による事業
【厚生労働省補助事業 フリーダイヤル自殺予防いのちの電話】
 - ① フリーダイヤルによる電話相談
毎月10日午前8時から11日午前8時まで
受信件数740件（1日平均61.7件）
そのうち自殺傾向のある電話：190件 25.7%
 - ② 公開講演会 平成30年9月1日(土) 13：30～15：30
愛媛県男女共同参画センター
演題：「人は人を浴びて人になる
～人生に影響を与える人の力とは～」
講師：夏莉郁子氏（児童精神科医）参加 約90名
 - ③ インターネット相談
毎月2回の実施 相談員数 17名 返信数 166件
自殺傾向のある相談 86件（51.8%）
チャット相談トライアル（8月末&3月末）
参加相談員 3名
運営委員会 4月21日、7月15日、3月17日
実施センター会議 9月3日 相談員2名参加
育成研修1 相談事例検討会 12月8日
講師：野口理英子先生
 - 2 講演研修会 2月16日
講師：NPO法人OVA代表 伊藤次郎氏
「なぜ若者はSNSで『死にたい』とつぶやくか」
 - ④ ふくしま寄り添いフリーダイヤル
11月11日 相談員2名担当
 - ⑤ 一般電話のモニタリング事業に参加 11月～1月
- (2) 一般社団法人日本いのちの電話連盟の会合
- ① 日本いのちの電話連盟定期総会 5月25日
 - ② 全国理事長事務局長会議 5月25日
 - ③ 全国事務局長研修会 5月26日
 - ④ 第5回中国・四国いのちの電話事務局会議
6月30日、7月1日
 - ⑤ 自殺予防シンポジウム奈良大会 参加2名
9月24日

- ⑥ ふくしま寄り添いフリーダイヤル事前研修会
10月7日 参加20名
- ⑦ 第35回いのちの電話相談員全国研修会にいがた大会
10名参加 10月18日～20日
- ⑧ 研修担当者中四国ブロック研修会（松山）2月16日
「なぜ若者はSNSで『死にたい』とつぶやくか」
—インターネット相談の現場から—
講師：特定非営利活動法人OVA代表
伊藤次郎氏 参加39名（愛媛から22名）
- ⑨ インターネット相談の連盟スーパーバイザーとして
横田和子理事が参加（年間を通してスーパーバイザー会議および研修委員会に出席）

7、愛媛県・松山市 諸機関との連携

- (1) 松山市自殺対策関係機関連絡会 4月26日、12月14日
- (2) 松山市自殺対策推進委員会 5月24日、1月24日
・松山市精神科神経科医会研修 8月18日
- (3) 宇和島市立城南中学校 いのちの授業 7月12日
- (4) 松山市自殺予防週間啓発活動協力 9月8日
- (5) 新居浜地区保護司会研修 9月26日
講師 平林茂代 評議員
- (6) 宇和島保健所地域自殺対策検討連絡会 10月3日
- (7) 市町による自殺予防研修会 講師：武井理事長
上島町（弓削島）2月6日 四国中央市 2月25日
- (8) 愛媛県教育委員会「いじめ相談ダイヤル24」に協力

8、その他

- (1) FC今治 ホームゲームの会場（夢スタジアム）に
「愛媛いのちの電話」のブースを開設 11月4日、3月24日

平成30（2018）年度 役員

理事長	武井 義定		
副理事長	谷本 治		
理事	大久保雅代	川崎 佳子	
	中矢 吉男	横田 和子	以上 6名
監事	足立 純一	近藤 猛	
			以上 2名
評議員	青野 篤子	奥村 武久	
	越智 眞理	谷 直樹	
	西澤 孝一	原 敏彦	
	平林 茂代		以上 7名

事業報告

平成30 (2018) 年度 決算報告

2018年度 事業活動計算書

(2018年4月1日～
2019年3月31日)

勘定科目		2018年度決算
サービス活動増減の部	収益	
	その他の事業収益	2,075,000
	その他の収益	363,000
	経常経費寄附金収益	3,757,383
	サービス活動収益計(1)	6,195,383
	費用	
	人件費	2,965,226
事業費	1,019,360	
事務費	2,107,517	
減価償却費	303,090	
サービス活動費用計(2)	6,395,193	
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)	▲199,810	
サービス活動外増減の部	収益	
	受取利息配当金収益	1,395
	その他のサービス活動外収益	57,122
	サービス活動外収益計(4)	58,517
費用		
サービス活動外費用計(5)		
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)	58,517	
経常増減差額(7)=(3)+(6)	▲141,293	
特別増減の部	収益	
	特別収益計(8)	
	費用	
固定資産売却損・処分損		
特別費用計(9)		
特別増減差額(10)=(8)-(9)		
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)	▲141,293	
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)	9,007,464
	当期未繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)	8,866,171
	基本金取崩額(14)	
	その他の積立金取崩額(15)	
	その他の積立金積立額(16)	
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)	8,866,171

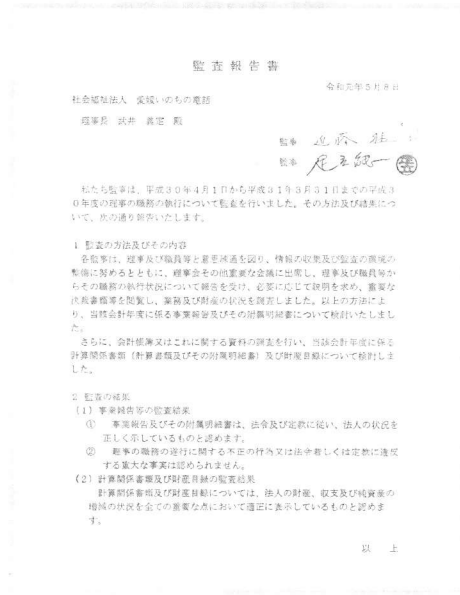
2018年度 資金収支計算書

(2018年4月1日～
2019年3月31日)

勘定科目		2018年度決算	2018年度予算
事業活動による収支	収入		
	その他の事業収入	2,075,000	2,075,000
	その他の収入	363,000	363,000
	経常経費寄附金収入	3,757,383	3,450,000
	受取利息配当金収入	1,395	3,000
	その他の収入	57,122	0
	事業活動収入計(1)	6,253,900	5,891,000
	支出		
	人件費支出	2,965,226	2,965,400
	事業費支出	1,019,360	1,065,000
事務費支出	2,107,517	2,015,700	
事業活動支出計(2)	6,092,103	6,046,100	
事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	161,797	▲155,100	
施設整備等による収支	収入		
	施設整備等収入計(4)	0	0
	支出		
施設整備等支出計(5)	0	0	
施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	0	
その他の活動による収支	収入		
	その他の活動による収入計(7)	0	0
	支出		
	積立資産支出		
その他の活動支出計(8)			
その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)			
予備費支出(10)			
当期資金収支差額合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	161,797	▲155,100	
前期末支払資金残高(12)	5,683,630	5,683,630	
当期末支払資金残高(11)+(12)	5,845,427	5,528,530	

2018年度 貸借対照表 (2019年3月31日現在)

資産の部		負債の部	
科目	金額	科目	金額
流動資産	6,207,953	流動負債	362,526
固定資産	14,575,309	負債の部 合計	362,526
基本財産	13,000,000	純資産の部	
その他の固定資産	1,575,309	基本金	11,554,565
		その他の積立金	
		次期繰越活動増減差額	8,866,171
		純資産の部 合計	20,420,736
資産の部 合計	20,783,262	負債及び純資産の部 合計	20,783,262



令和元(2019)年度 事業計画 (2019年4月1日～2020年3月31日)

1、法人運営

- 6月上旬までに：理事会 (30年度決算、事業報告)
- ～6月：第3回定時評議員会 (30年度決算、理事・監事の選任) 新理事会 (理事長・副理事長の互選)
- ～6月：現況報告書、役員名簿、計算書、事業報告書 財産目録、監査報告書の届出
- ～3月：理事会 (令和2年度事業計画、予算)

2、相談事業

- 電話相談 相談時間10時間 (毎日12時～22時) 月初め10日間は (12時～翌朝6時) 新居浜分室 (随時…毎月2回) 宇和島分室 (毎月1回程度) の受信
- インターネット相談 毎月4日の受信

3、電話相談員の養成と研修

- 電話相談員養成講座
 - 第38期 前年度よりの継続 7月まで養成講座後半 その後実習研修 (7名)
 - 第39期 電話相談員養成講座 10月宇和島市で開講
- 現相談員のグループ別継続研修 (月1回)
 - 継続グループ数8 (1年目の養成研修グループを含む)
 - 訓練委員 7名 青野篤子、大久保雅代、梶原万裕 川本こづえ、武井義定、平林茂代 横田和子
 - サポーター養成研修

4、一般社団法人「日本ののちの電話連盟」・他センターとの連携

- 厚生労働省補助事業フリーダイヤル 自殺予防いのちの電話に参加
 - 毎月10日午前8時～翌朝8時 (24時間)
 - 公開講座 講師：白川密成氏 日時：2019年9月28日 14:00～16:00 演題：「おぼうさんと考えるこの世のこと」 場所：松山市総合福祉センター 大会議室
- インターネット相談
 - インターネット相談運営委員会に参加
- 会議と大会
 - 5/24 社員総会 (東京)
 - 5/25 事務局長会議 (東京)
 - 6/28～29 第7回中四国事務局会議 (高松)
 - 9/8 自殺予防シンポジウム (愛知C担当)
 - 10/24～26 相談員全国研修会おかやま大会

5、運営組織の見直しと拡充

- 運営会議の開催 (月1回)：

各委員会の連絡、諸行事の企画・実施

- 各委員会活動 (月1回)： 相談、財務、広報、事業、統計、研修企画
- 外報誌「愛媛いのちの電話」(年2回)と内部報「なかま」(毎月)の発行及び発送
- ホームページの更新、その他の広報活動
- 後援会との連携

6、愛媛県諸機関および松山市との連携

- 愛媛県自殺予防対策協議会
- 愛媛県被害者支援連絡協議会
- 松山市自殺対策関係機関連絡会
- 松山市自殺対策推進委員会への参加
- 愛媛県地域自殺対策強化事業
- 愛媛県三浦保「愛基金」への申請
- 愛媛県教育委員会「いじめ相談ダイヤル24」への協力

7、その他

2019年度 予算

		勘定科目	金額
事業活動による収支	収入	補助金事業収入	2,530,000
		その他の事業収入	780,000
		会費収益	400,000
		経常経費寄附金収入	3,500,000
		受取利息配当金収入	3,000
		雑収入	0
		事業活動収入計(1)	7,213,000
	支出	人件費支出	2,980,000
		事業費支出	1,740,000
		事務費支出	1,993,000
事業活動支出計(2)		6,713,000	
	事業活動資金収支差額(3)=(1)-(2)	500,000	
施設整備等による収支	収入	施設整備等収入計(4)	0
		支出	0
		施設整備等支出計(5)	0
	施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	0	
その他の活動による収支	収入	積立資産取崩収入	0
		その他の活動による収入計(7)	0
	支出	その他の活動支出計(8)	0
	その他の活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	0	
	予備費支出(10)	500,000	
	当期資金収支差額 合計(11)=(3)+(6)+(9)-(10)	0	
【資金残高】			
	前期末支払資金残高(12)	5,683,630	
	当期末支払資金残高(11)+(12)	5,683,630	